

新型コロナウイルスへの対応について（第二信）

2020年4月4日

全国運営委員会

全国運営委員長 末松隆太郎

新型コロナウイルス感染症は世界中で感染拡大し、日本国内でも感染者数が急増しています。全国運営委員会ではすでに3月14日付けでJECAの対応をお知らせしました。その際、3月末の状況によって、次の判断をすることをお伝えしておりましたが、4月2日、全国運営委員会で対応を決定しましたので、お知らせします。

今後の対応については、各地区運営委員会、加盟教会と連絡を取り合って進めていきます。また、各地区を通しての連絡、ホームページ (<http://www.jeca.jp>) でお伝えします。よろしくご協力をお願い申し上げます。

全国運営委員会は新型コロナウイルスの感染の拡大に伴い、規約第30条及び「緊急時対応についての申し合わせ事項」（その他外的要因）に基づいて緊急時を宣言し、以下の対応をします。

1. 全国運営委員会が対応可能であるので、継続して運営を行う。
2. 6/23(火)-25(木)に予定されていた全国総会を全国教職者研修会開催予定日程の11/10(火)-12(木)に延期する。於：埼玉・国立女性教育会館(NWEC・ヌエック)。その間、2020年度の予算措置は暫定とし、前年度を踏襲し、活動を進める。また、全国運営委員会および全国各種委員会の委員は任期を延長して対応する。
3. 全国運営委員選挙は、選挙細則に基づいて、第一次選挙は有効とし、第二次選挙を11月の全国総会で行う。
4. 宣教支援基金は、通常支援を4月から行う。
5. 11月の開催もかなわない場合、全国総会の2020年度開催はせず、2021年6月に開催する。その場合、一部議案について(全体計画案、予算案等)、郵送による議案の承認手続きを行う。全国運営委員は継続する。11月開催可否の判断は8/28(金)の全国運営委員会(web会議)にて行う。
6. 11月に予定していた全国教職者研修会は中止とする。
7. 新型コロナウイルス感染対策窓口を設置し、諸教会の助けとなる情報提供などを行う。担当は末松隆太郎(全国運営委員長)、菅原豊(全国運営委員会災害対応担当)、松村識(全国運営委員会書記 広報委員会担当)、清野桂司(全国運営委員)、吉田浩二(厚別福音キリスト教会 医師、元保健所長)。
8. 全国運営委員会は状況の変化確認と諸対応のため4/28にWEB会議を開催する。

以上